

お天気解説 アキラのズバツと

今年の天候を振り返る

令和7年12月26日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

いよいよ年の瀬です。今年を振り返ると米騒動、熊による被害、区内では猪が出没するなど予想だにしていなかった出来事が数多く起こったような気がします。気温も最近の物価のように高くなりました。

月ごとの平均気温を調べ平年と比べると(図)冬はほぼ平年並みでした。でも、近年は暖冬が多かったため寒く感じましたね。桜も休眠打破ができ開花日も東京で3月24日と平年並みでした。開花後も寒さが残り、花が長持ちして久々に桜の入学式になりました。

小松川千本桜まつりでもきれいに咲いていましたね。ところが、5月は太平洋高気圧が早くから強まって気温が上がり梅雨入りが5月22日と平年より約3週間も早かったです。

梅雨明けが6月28日とかなり早く、東京など関東地方の天気も晴れて暑い日が続きました。

都心では猛暑日(最高気温35℃以上)の6~8月日数が25日もありました。江戸川臨海では8日と、都心より少なかったです。晴れた日がとても多く、江戸川花火大会も安定した天気の中で行うことができました。夏の日照時間が多かったため、全天日射量も多くなり、太陽光エネルギーがずいぶん降り注いだことになります。

秋は中頃まで残暑が続き、9月の真夏日(最高気温30℃以上)が江戸川臨海で18日もありました。9月の平均気温が26.4℃とかなり高く、8月の平年(26.7℃)とあまり変わりませんでした。8月が2回あったのと同じで、四季でなく「二季」なんていう言葉も流行りましたね。

来年は熊も物価も落ち着くといいですが・・皆様、よい年をお迎えください。

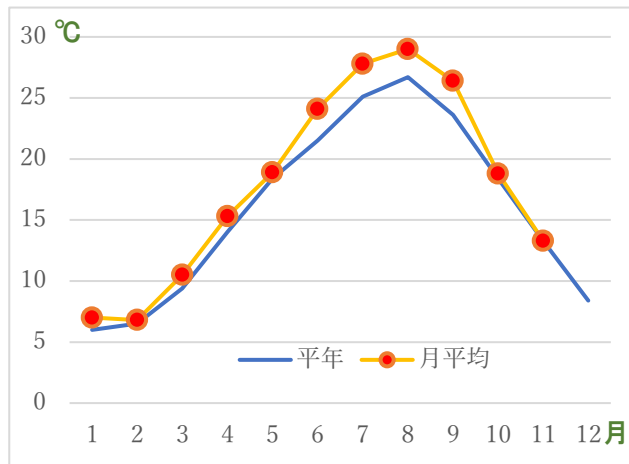


図 今年の月平均気温と平年値(江戸川臨海)

| 2025年12月26日11時 気象庁 発表 | | | | |
|-----------------------|----|--------------|--------------|---------------|
| 日付 | | 今日 26日(金) | 明日 27日(土) | 明後日 28日(日) |
| 東京地方 | | 晴 | 晴時々曇 | 晴時々曇 |
| 降水確率(%) | | -/-/20/0 | 0/10/10/0 | 10 |
| 信頼度 | | - | - | - |
| 東京 気温 (°C) | 最高 | 12 | 9 | 11 (9~12) |
| | 最低 | - | 1 | 2 (0~3) |

東京地方の週間天気予報より
(気象庁HPから抜粋)

週末は晴れる見込みですね。朝晩の冷え込みは強そうです。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。